

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社カクイチ製作所					
代表者名	氏名	田中離有	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県東御市加沢443番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	32 その他の製造業				
主たる事業の概要	プラスチックホース製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1667	1633	1660	1755	1717
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3522	3451	3508	3702	3603
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	2		2	2	3
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度	計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
報告対象年度	平成 31 年度		

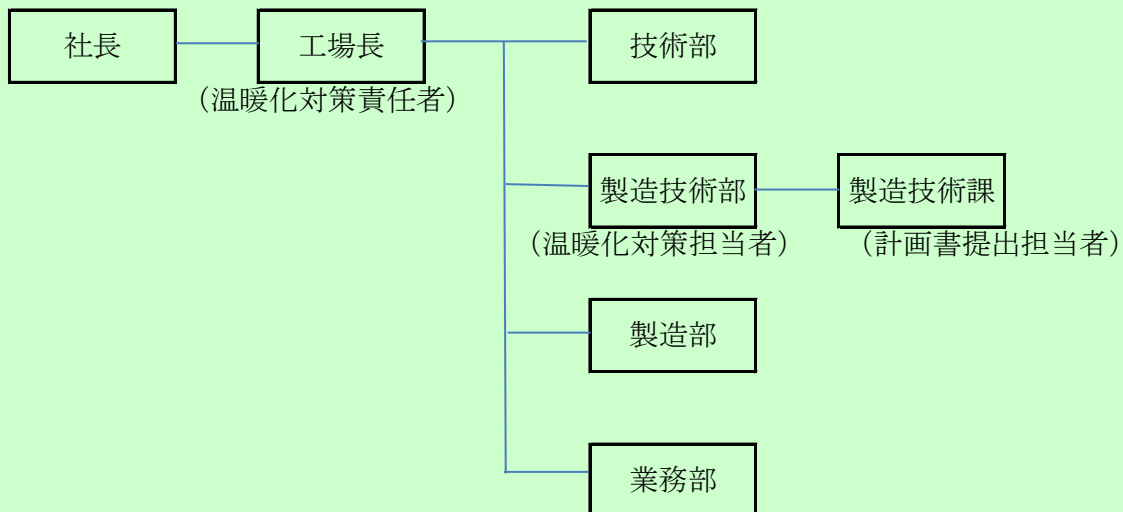
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	製造技術事務所、9：00～17：00、製造技術部製造技術課、TEL 0268-62-1730
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・省エネ機器の導入

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネルギー委員会 年2回

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,522	t-CO ₂	生産数量	668.50	単位	+ t	
28年度	調整後排出量	3,497	t-CO ₂	基準原単位	5.27	t-CO ₂ /	+ t	
目標年度	目標排出量	3,451	t-CO ₂	目標原単位	5.17	t-CO ₂ /	+ t	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	2.01	%	目標削減率	1.89	%		
目標設定に関する説明	確実に減らすため低めの設定							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	3,508	t-CO ₂	生産数量	670.40	単位	+ t	
	調整後排出量	3,477	t-CO ₂	原単位	5.23	t-CO ₂ /	+ t	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率	0.39	%	削減率	0.75	%		
排出量等の増減理由	LED照明に多く変えてきている。							
第二年度	排出量	3,702	t-CO ₂	生産数量	706.13	単位	+ t	
	調整後排出量	3,676	t-CO ₂	原単位	5.24	t-CO ₂ /	+ t	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	(5.12)	%	削減率	0.56	%		
排出量等の増減理由	原因はよくわかりませんが、おそらく品質を良くするためにチラー水槽を入れたためと考えられます。0.4kw3台から8kw3台							
第三年度	排出量	3,603	t-CO ₂	生産数量	672.30	単位	+ t	
	調整後排出量	3,570	t-CO ₂	原単位	5.36	t-CO ₂ /	+ t	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
31年度	削減率	(2.30)	%	削減率	(1.71)	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	前年度より、品質を良くするために溶剤槽からチラー水槽に変更したため、増加傾向にありますが、工場の照明を順次LED照明に変えているため、基準年度よりは増加していますが前年度よりは減ってきていると考えられます。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	不明	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	#VALUE!	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	#VALUE!	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	#VALUE!	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310400エネルギー使用量の管理	H30			
2	エネ起	320207ボイラーの給水及びブローの管理	H30			
3	エネ起	360702ファン及びブロワーの管理	H31			
4	エネ起	360704コンプレッサーの運転管理	H30			
5	エネ起	380752LEDの導入			H29	
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	k w	350	0	350	350	350

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	25		31	26	33
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,491	1	3,475	1	3,669	1	3,580
1,500k1未満	1	31	1	33	1	33	1	23
合計	2	3,522	2	3,508	2	3,702	2	3,603

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2	2	3
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率99%
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	特になし	
2	特になし	
3	特になし	

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	特になし
第三年度実績	特になし

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	水銀灯をLED照明に変更	100
その他	特になし	